

プ レ 公 示

2024 年 5 月 30 日
独立行政法人国際協力機構
九州センター

「人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査（フェーズ2）」に係る公示を、下記の通り予定しています。

公示資料は以下のサイトに掲載予定です。

<https://www.jica.go.jp/about/announce/domestic/koji2024.html#kyushu>

記

1. 業務名：人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査（フェーズ2）
2. 公示予定日：2024 年 6 月上旬以降
3. 選定方法：プロポーザル提出による企画競争
4. 業務期間（予定）：2024 年 8 月上旬～2027 年 5 月下旬（複数年度契約）
5. 業務の目的、背景：

（1）目的

日本国内の「課題先進地域」とも称される大都市圏から遠隔の人口減少が進む過疎地域において、地域活性化を担う官民の人材（以下「地域人材」とする）育成の仕組みを、地域の主体的取り組みを最大限活用し構築する。また、本事業の実施により形成、蓄積されるネットワーク・ナレッジ・プロジェクトの創出事例等と地域人材育成の仕組みを、同様の地域課題に直面する途上国での開発協力事業に活用することを想定したモデル化をおこなう。

（2）事業実施の経緯

発注者は 2020 年 7 月の豪雨災害で甚大な被害を受けた熊本県人吉球磨地域において、官民連携/住民参加型のパイロット事業「人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査」（以下「ひごラボ事業」とする）を 2021 年 12 月～2024 年 2 月にかけて実施した。ひごラボ事業の成果を発展的に継承し、持続的に人づくりを担う「地域人材育成」

モデルを創出し、開発途上国との共創的事業に活用すべく、本事業を実施することとする。

6. 業務の内容：

本事業は、以下3つのコンポーネントで構成し、人吉球磨地域の10市町村から各々対象とする自治体を事前に特定して実施する。

- ① 自治体横断支援コンポーネント
 - (1) 事業者とのネットワーキング支援
 - (2) 県外研修等実施（24年度～26年度の各年度1回程度の実施）
 - (3) 地域横断連携支援
 - (4) 開発途上国地域等とのネットワーキング支援
- ② 事業伴走支援コンポーネント
 - (1) 地域課題の分析支援
 - (2) 地域課題と企業等提案のマッチング支援
 - (3) ファイナンス検討支援
- ③ 人材育成機能（中間支援組織）構築支援コンポーネント
 - (1) 地域人材を育成する機能を持つ中間支援組織等の設置の在り方に関して、参画する自治体、熊本県等との協議、検討

7. 想定人月：32人月程度（以下3名の人月合計）

想定業務従事者構成：

- ① 総括
- ② 事業伴走支援
- ③ 地域横断的テーマ支援

8. その他留意事項

本調査において、人吉球磨地域の10市町村は熊本県の交付金を活用して本調査に関連する一部の経費を負担し、密に連携すること想定している。

※ 本案件は予定段階であり、本プレ公示は現時点での概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。予めご承知おきいただきますようお願いいたします。